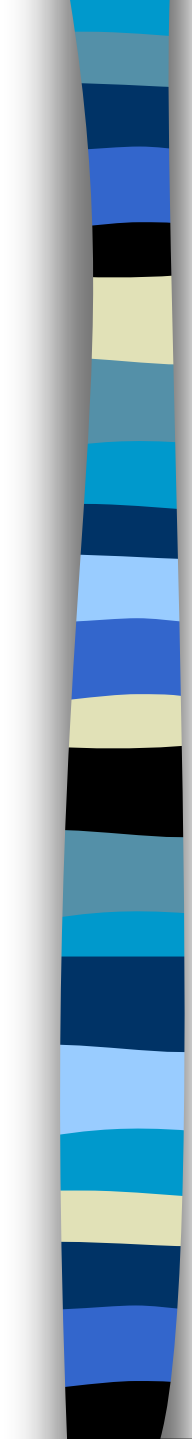


ネットワークホルターシステム のご提案



アネト株式会社
ホルターサービスセンター



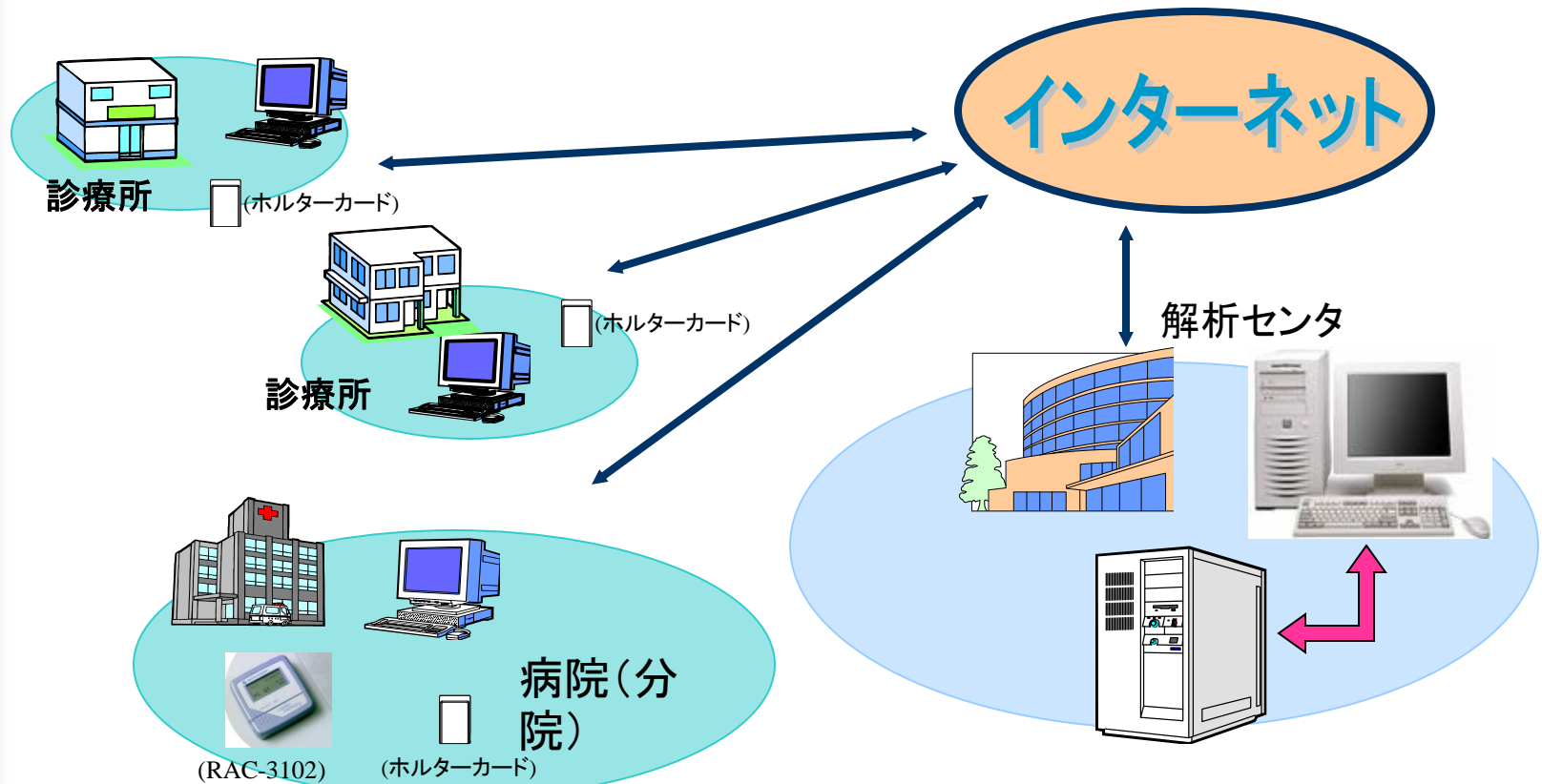
この度弊社アネット株式会社ホルターサービスセンターは日本光電製ネットワークホルターシステムサーバーを導入致しました。

このシステムは近年のADSLや光ファイバーに代表されるような高速で安価な通信インフラが急速に普及しつつある中で、ホルター心電図解析サービスも従来の郵送や運送によるデリバリー方式でなく、インターネットにてデータを送受信できる、時代の流れに沿ったシステムです。

このシステムの導入により従来以上のよりスピーディーな対応が実現でき、よりクォリティーの高いサービスの提供が行えると考えております。

ネットワークホルターシステムとは

ネットワークホルターシステムは、解析センターのサーバと病院や診療の端末をインターネットで接続して構成されます。患者データは病院よりインターネットを通してオンラインで検査センターに送られ、解析結果を再びオンラインで病院などに返送し、端末で結果を参照・印刷する事が可能です。



ネットワークホルターシステム導入のメリット

* 時間短縮

従来の集配や宅配便等にかわり、インターネットで配信します。データの送信から解析結果の参照までを短時間で実現します。データは24時間受信可能です。

最短で2時間程度で返信可能ですので**緊急のご依頼**にもお応えできるようになります。

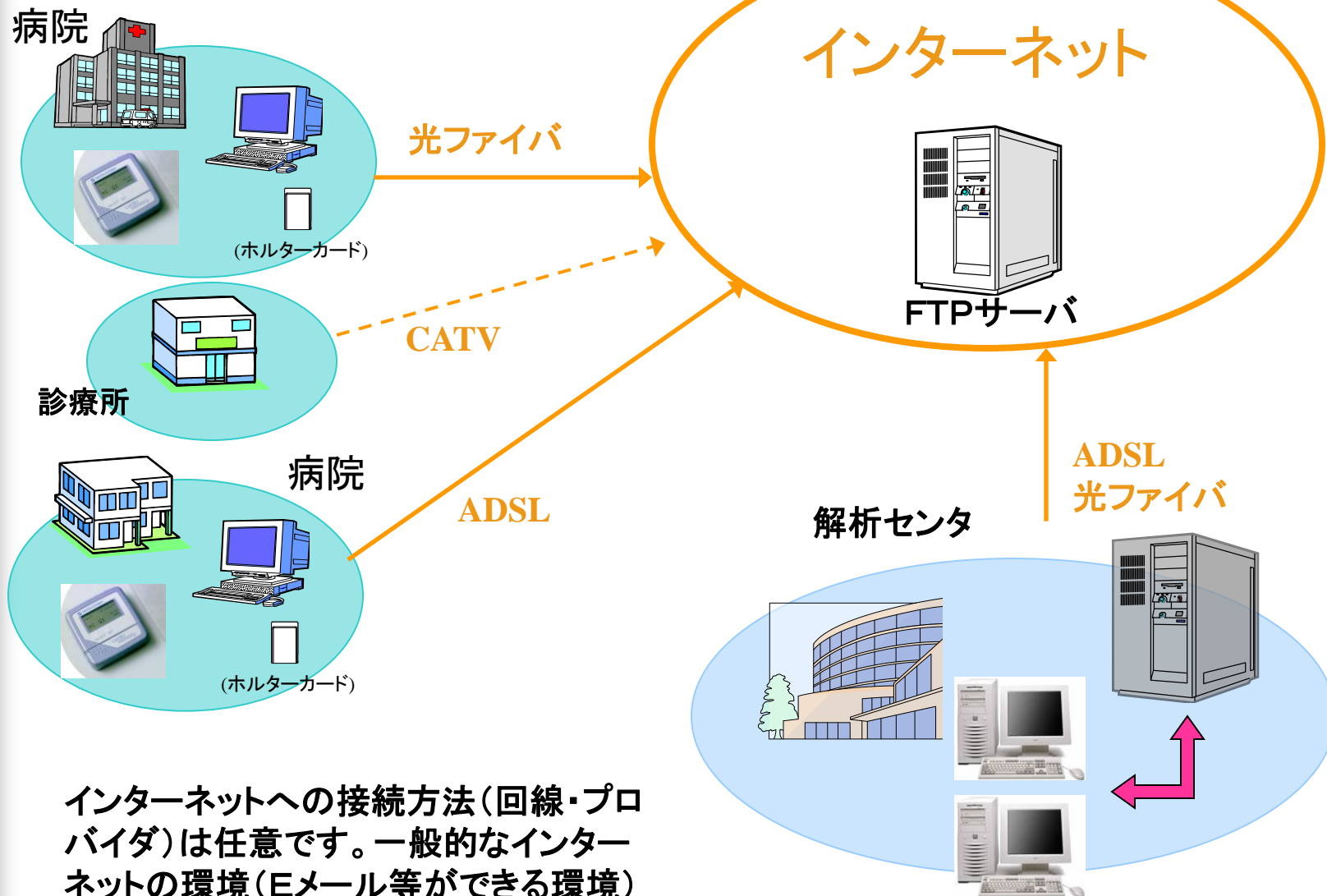
* 保管スペースの削減

解析結果はモニターで参照、レポートは電子的に保存されるので必要な部分だけをプリントアウトすることにより保管スペースの削減が可能です。また、電子カルテシステムに対応した出力も可能です。

* レコーダー、ホルターカードの稼働率アップ

カードを解析センターに送る必要が無いので返却を待つことなく続けて検査ができますので、レコーダーやカードの稼働率がアップし、その結果件数アップにもつながります。

インターネットでデータ転送



インターネットへの接続方法(回線・プロバイダ)は任意です。一般的なインターネットの環境(Eメール等ができる環境)が有れば実現利用可能です。

処理時間(通信にかかる時間)

波形送信、解析結果返送の通信時間

波形データ転送(診療所→FTPサーバ(インターネット))

ADSL(512Kbps)で送信: 約 5分

CATV(768Kbps)で送信: 約 2分

* 2チャンネル 24時間の標準的な波形の場合

解析完了レポート(PDFデータ)転送(FTPサーバ(インターネット) →診療所)

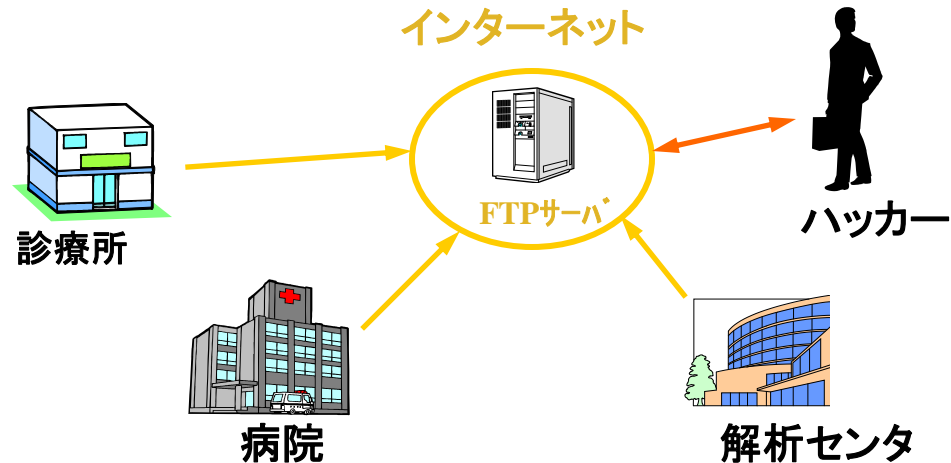
圧縮波形 有り なし

ADSL(1.5Mbps)で送信: 約 2分 約10秒

CATV(768Kbps)で送信: 約 4分 約20秒

* 平均的な波形データの場合波形データやレポートの内容により変動します

インターネットのセキュリティ対策



インターネットから解析センターや各病院等にアクセス不能

各施設にグローバルな固定アドレスを必要としないために、インターネット上のハッカー等からのアクセスを受けづらい構成になっています。

データを暗号化する

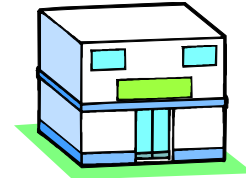
送受信するデータは、GnuPGセキュリティユーティリティを使用して暗号化します。暗号化には1024bitの暗号を採用し、解読には天文学的な確率計算が必要で、大型コンピュータを使用しても100年かかると言われています。

また、クライアント毎に違う暗号を使用するため、トラブルなどで誤って依頼元以外の施設にデータが届いたとしても、中を見ることはできません。

FTPサーバーにはデータを保存しない

FTPサーバはインターネット上に存在する為に不正アクセスを受ける可能性が高いのですが、ここには一時的にデータを置くだけで、原本は病院、または検査センターのサーバーに存在します。万一データを破壊されてもデータは残ります。

病院・診療所側



カード登録

被検者情報

ID:	123456789	投薬情報1	ベータ遮断薬
氏名:	光電太郎	投薬情報2	ジギタリス
性別:	男	既往症	虚血性心疾患
年齢:	30 歳	自覚症状	狭心痛
身長:	170.0 cm	医師名	光電次郎
体重:	65.0 kg	技師名	光電三郎
血圧:	130 / 65 mmHg	病院名	日本光電病院
運動時目標心拍数:	123 bpm	病棟名	落合病棟
		所属科	内科

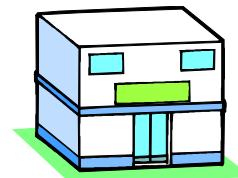
OK

キャンセル

>>

1. 検査前にホルタカードに被検者情報を登録

病院・診療所側



カード読み込み

被検者情報

ID:	<input type="text" value="123456789"/>	<input type="checkbox"/> 再生済み	投薬情報1	<input type="text" value="ジギタリス"/>
氏名:	<input type="text" value="光電太郎"/>		投薬情報2	<input type="text" value="ベータ遮断薬"/>
性別:	<input type="text" value="男"/>		既往症	<input type="text" value="虚血性心疾患"/>
年齢:	<input type="text" value="30"/> 歳		自覚症状	<input type="text" value="狭心痛"/>
身長:	<input type="text" value="170.0"/> cm		医師名	<input type="text" value="光電次郎"/>
体重:	<input type="text" value="70.0"/> kg		技師名	<input type="text" value="光電花子"/>
血圧:	<input type="text" value="130"/> / <input type="text" value="70"/> mmHg		病院名	<input type="text" value="日本光電病院"/>
運動時目標心拍数:	<input type="text" value="0"/> bpm		病棟名	<input type="text" value="落合病棟"/>
			所属科	<input type="text" value="心臓内科"/>

行動メモ

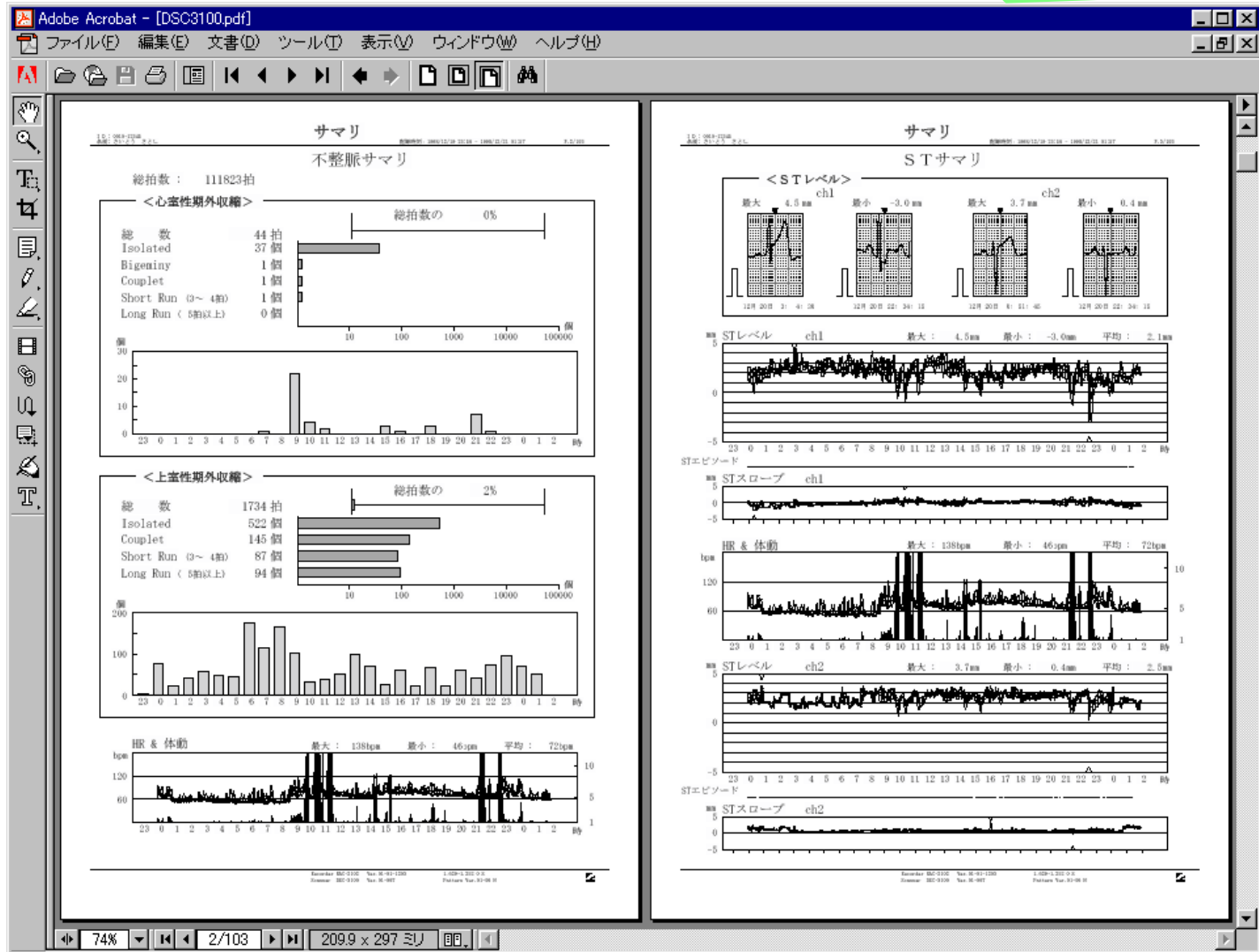
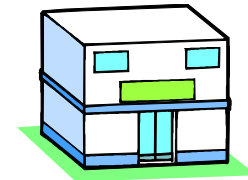
行動メモなし
 行動メモ1枚 行動メモ3枚
 行動メモ2枚 行動メモ4枚

緊急度

普通
 至急
 緊急

2. ホルター検査終了後にカードからデータを読み込む

病院・診療所側



6. 解析結果を印刷(画面で参照も可能)データを電子カルテに出力

必要な機器構成(病院・診療所)



* PC一式

検査前のID・氏名・等の登録
検査後データの吸い上げ・圧縮・送信
解析後データの受信・印刷処理
レーザープリンタ
解析後データの印刷
イメージスキャナ
行動メモの読み込み
ダイヤルアップルータ等
インターネット接続用

* ネットワークホータークライアント用ソフト

* メンテナンス,回線使用料